

創業は一つの選択肢

夢や、やりたいことを仕事にする一つの方法として「創業、があります。今月は、イワBIZに参加し、これから自分の将来を考えていく若者の創業への思いを聞きました。
 問合せ先 商工労政課 ☎ 35-4519



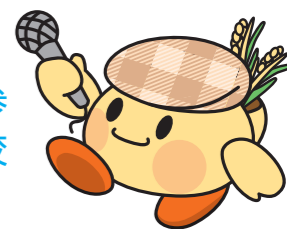
市職員が出演して説明します
 2月9日(金)
 午後5時40分

イワBIZは「事業を自ら起こすこと、の魅力や意義を伝え、将来岩見沢市内で創業をしてみたいという人材を育成することを目的に実施しているプロジェクトです。今年度は6月27日に開催し、岩見沢緑陵高等学校の1年生171人に加え、サポートとして北海道教育大学岩見沢校の学生14人が参加しました。

講師に北海道大学の椎名希美^{しいなのぞみ}特任准教授を迎え「学校生活をもっと良くするには？」をテーマにワークショップを行いました。「学校生活における困りごと、という身近な課題を見つけ、その課題を解決するためのアイデアを考えることを実践的に学び、創業に関心を持つだけでなく、創業する上で必要となる主体性や創造性を養う機会となりました。



椎名先生とイワBIZに参加した岩見沢緑陵高等学校の1年生が対談しました



岸本理央さん
 岩見沢緑陵高等学校 1年A組



稲葉靖人さん
 岩見沢緑陵高等学校 1年B組



永山尚愛さん
 岩見沢緑陵高等学校 1年C組



茶島流星さん
 岩見沢緑陵高等学校 1年D組

イワBIZや学校の授業

椎名先生 イワBIZに参加した感想を聞かせてください。

岸本さん 自分のアイデアを書き出したことやみんなのアイデアを聞いたことがとても勉強になりました。

稲葉さん 他のクラスの人と交流できて、コミュニケーション能力や意見をまとめる力が少しいたと思います。

椎名先生 「課題研究」の授業ではどのようなことを調べていますか？

永山さん 祖母が高齢なこともあり、ユニバーサルデザインとバリアフリーについて調べています。市内の施設を取材してみると、バリアフリーには対応していても、ユニバーサルデザインは多くないことが分かりました。

高年齢者と若者が交流できる場所を作ることも研究していますが、お金や土地など、学生では解決できない問題が見つかりました。

岸本さん 家が農家ということもあり、食品ロスについて調べています。また、食品ロスを減らすイベントを市内で開催できないかということも話し合っています。消費期限ギリギリの食品を調理し提供するというアイデアがチーム内で出しましたが、その食品をどのように集めるかなど、掘り下げると問題が見つかりました。実際に食品ロスの解消に取り組んでいる企業を取材し、できることを考えているところです。取材を通して、どのくらいの量が食品ロスとなっているか、それに対してどのような取り組みがあるかなど、新しいことを学ぶことができ、楽しいと感じています。

稲葉さん 岩見沢に医療を専門とす



椎名先生 皆さん素晴らしい行動力

る大学を作る方法を研究しています。スポーツだけがをした時に担当してくれた先生がとても親切だったので、将来は理学療法士か柔道整復師になりたいと考えています。将来の夢にもつながると思いい、研究テーマに決めました。

実際に北海道医療大学の方に取材し、大学を作るための手続きを調べてみると、大学を作るには国の認可が必要だったり、教員を募集するためのネットワークが必要だったりなど、いろいろなことを知ることができ、勉強になるのももちろんですが、面白いと感じています。

ですね。

また、いろいろな人と関わること、自分が知らないことや新しいことを発見することは楽しいですよ。

将来の夢

椎名先生 稲葉さんは理学療法士か柔道整復師になる夢があるとのことですが、他の皆さんの今頑張っていることや将来の夢を聞かせてください。

茶島さん 将来は、サッカー選手やサッカーに関わる仕事がしたいです。サッカーではけがをすることがあるので、身体のことについても勉強したいと思っています。

また、サッカーの試合では、コミュニケーションが大事なので、そこを身につけたいです。

学校では、タイピングや文書作成の検定に向けて頑張っていますが、最近はなかなか成績が伸びないので悩んでいます。

岸本さん 地域で働き、地域の方を支えたいので地方公務員になりたいです。

コミュニケーション能力が必要だと思っているので、普段からいろいろ

ろな人と会話する機会を増やしていきたいです。また、まちづくりについても勉強したいと思っています。

永山さん 他の人とは違うアイデアを持ち、最先端に行くメイクアップアーティストになりたいです。また、化粧品ブランドを立ち上げて、流行を自分の力でつくりたいと思っています。そのために、メイク技術などがとても進んでいる韓国で勉強したいですし、いろいろな国に行ったり、たくさんの方に触れ、現地の人と交流することで、自分に新しい知識を取り入れたいと思っています。

椎名先生 私もいろいろな人と一緒に仕事をすることが多いので、皆さんが言うように、コミュニケーション能力はとても大切だなと日々感じています。

皆さんには、できるだけいろいろ

な人とチームを組むことを意識してもらい、自分のアイデアや意見をどうやって伝えたら前に進めることができるかを経験してもらえれば、今後にとってもプラスになると思うので、チームワークやリーダーシップを学べる機会を積極的に増やしてほしいです。

創業への思い

椎名先生 永山さんは、創業まで見据えているとのことですが、他の皆さんで将来創業してみたい、いつか自分で独立したいと思っている人はいますか？

稲葉さん 理学療法士や柔道整復師の技術を身に付けた後であれば、独立してもよいと考えています。独立するのであれば、交通の便が良く、人が多い場所が良いと思っています。

茶島さん 憧れることはありますが、創業してもすぐ失敗するのではないかと考えてしまいます。

岸本さん 私も失敗するのが不安です。会社の代表は責任を負わなければならぬので、失敗することで周りの人にも良くない影響を与えてしまいます。

思います。誰かが価値を感じてくれないと事業としては成り立たないですね。

また、「正当な対価」は、お金を稼ぐことで納税したり、働く場所を増やしたりすることにつながるの、しっかり稼ぐことができるかは意識すべきだと考えています。

創業は、岸本さんの話にもあった食品ロスなどの「社会課題」などの解決方法としての「創業」と、自分が身につけた専門知識・技術を生かした「創業」の二つのパターンがあると思います。

大学生が創業した事例を紹介すると、「社会課題への解決方法」として、病気の影響で喉が痛くて固形物を食べることができない方のために、栄



まうのではと考えてしまいます。

椎名先生 永山さんは、創業に対してどのようなイメージがありますか？

永山さん 私の父が会社を立ち上げていて、いろいろな経験を聞けることも、自分の創業したいという思いにつながっています。

椎名先生 研究結果にもありますが、永山さんのように身近に創業経験者がいる方が創業に積極的になるという傾向があります。身近に模範になる人がいることも大切ですね。

創業しても、失敗するのではないかと考えてしまうという話がありましたが、学校での授業や市が実施している創業塾などでは、自分のスキルや知識を伸ばすことだけでなく、失敗を生かしてチャンスをつかんでいくための考え方を学ぶこともできるのでプラスになると思いますよ。

永山さん 椎名先生も創業の経験があるとのことですが、不安になる気持ちや周りの人への説得など、どのように乗り越えたのでしょうか？

椎名先生 自分たちのサービスや商品を通じてお金を頂く経験を積み重ねていくことで、価値を届けられている実感が湧き、不安になる気持ち

養を練りこんだチョコレートを届けるための創業がありました。また、専門知識・技術を生かした「創業」では、栄養を多く含んだ海にある藻をたくさん増やす専門の技術により、世界の食糧危機を救うために創業した学生がいました。

皆さんも、これから自分の軸、自分の得意とするものができると思うので、それを生かせないかを考えてほしいです。

高校生であれば、大人のサポートをたくさんもらえるので、いろいろな考えたり、行動してみたりしたら面白いのではないのでしょうか。皆さんには、やりたいことをどんどん実現してもらいたいです。



イワBIZや対談を通して創業を身近に感じ、将来を考える時に一つの選択肢となれば嬉しいです。

創業は若者が地域に残る・地域に戻るきっかけにもなります。市はこれからも創業を目指す方を応援していきます。

創業を支援しています

市は、創業に必要なことを学べる「創業塾」各種相談に応じる「ワンストップ相談窓口」、創業する際の費用の一部を支援する「創業支援補助金」などさまざまな支援により、夢を形にするお手伝いをしています。

創業塾



「経営」、「財務」、「人材育成」、「販路開拓」の創業に必須となる知識を習得できる4日間の講習を年2回開催しています

ワンストップ相談窓口

創業希望者が必要な支援を受けられるよう、創業に関する相談や各種支援制度などを紹介する「ワンストップ相談窓口」を設置しています

設置場所

- 商工労政課 ☎ 35-4519
- 岩見沢商工会議所 ☎ 22-3445



創業塾やワンストップ相談窓口で「経営」、「財務」、「人材育成」、「販路開拓」の四つの知識を得たことが確認できる方には市から証明書が発行され、優遇措置の申し込み・活用が可能となります

優遇措置

- **創業支援補助金**
創業にかかる設備費、広報費などに要する費用の一部を補助します
補助率 2分の1 (上限あり)
- **会社設立時の登録免許税の減免**
登録免許税：資本金の0.7%→0.35%に減免
最低税額：通常 15万円→7.5万円に減免
- **創業支援保証の特例**
融資を受ける際に、事業開始2カ月前から対象となる創業関連保証を、事業開始の6カ月前から利用可能になります
- **日本政策金融公庫の特例**
自己資金要件を満たす方として、新創業融資制度が利用できます。また、新規開業支援資金の貸付利率の引き下げの対象になります



業を考えたことはありませんか？

椎名先生 私が学生の頃は、創業の環境が今ほど整備されていなかったの、考えていませんでした。皆さんの方がいろいろな課題について考えていてすごいと思います。

今は、創業を考えている人に対して、アイデアの段階から支援してくれるプログラムがあったり、準備の資金を一部補助してくれる機関もあったりするので、私が今、学生に戻るのであれば創業すると思います。

茶島さん 椎名先生は創業するとき何を意識しますか？

椎名先生 意識することは、「自分がやりたいことか」、「誰かに価値を届けることができることか」、「自分と一緒に働いてくれる人が正当な対価を得ることができるか」の三つです。「自分がやりたいことか」は、やり切る・行動するという観点でもとても重要です。

「誰かに価値を届けること」は、稲葉さんの夢である理学療法士のよう、怪我をしているなどマイナスの状況の人をプラスにしてあげるとい、価値を提供する仕事もありますし、永山さんの夢であるメイクアップアーティストのように、普通の人をさらにプラスにする仕事もあると

は少なくなっていました。責任もありませんが、創業の良いところは自分自身で切り開くことができることだと思います。

周りの人への説得は、まずは全員を説得するのではなく、自分の信頼できる人、好きな人に応援してもらえ環境をつくっていくことが大事だと思っています。

岸本さん 創業に興味はありませんでしたが、椎名先生の経験や考えを聞いて、選択肢の一つになりました。

稲葉さん 椎名先生は学生の時に創